

歯科衛生士研修会

★日本歯科衛生士会専門研修（基本研修）に単位申請予定
（共催：公益社団法人東京都歯科衛生士会）

受講料
無料



歯科衛生士

対象

東京都内在勤または在住の歯科衛生士

第1回

① 「小児の在宅・地域生活を支える医療的支援」

重症心身障害児、医療的ケア児を対象とした訪問診療（在宅医療）のニーズが高まっています。今回は、医療的ケアとは何か、重症児にみられる主な病態と身体症状、日常的に観察しておくべきポイントとトラブル予防など、小児在宅に必要な医療的支援の基礎を学びます。

宮田 章子（さいわいこどもクリニック 院長）

② 「最期まで寄り添う 要介護高齢者に対する訪問口腔ケア」

在宅医療を支えるには他職種との様々なネットワークが不可欠です。シームレスな口腔管理、口腔ケアを実現するために、在宅医療における歯科衛生士の役割と訪問口腔ケアの実践について、多職種連携の実例を通して理解を深めます。

篠原 弓月（口腔栄養サポートチーム レインボー 代表）

第2回

① 「歯科衛生士が知っておきたい周術期口腔機能管理の基礎知識」

安全・安心な医療を提供するためには、疾患や治療、制度に関する知識を身につけておくことが重要です。今回は、がん治療の流れや病院・地域歯科診療所との医療連携体制など、周術期口腔機能管理を実施するために歯科衛生士が知っておきたい基礎知識を学びます。

大山 定男（がん・感染症センター 都立駒込病院 歯科口腔外科 医長）

② 「歯科衛生士が行う周術期口腔機能管理の実践」

周術期の口腔ケアは、誤嚥性肺炎の予防や入院日数の短縮など、手術後の回復に好影響を与えることが明らかになり、歯科衛生士の介入が益々求められています。今回は周術期口腔機能管理における歯科衛生士の役割や、実際の進め方、留意点など実践に役立つ内容を学びます。

川名 美智子（がん・感染症センター 都立駒込病院 看護部 歯科衛生士主任）

第3回

① 「エビデンスに基づいた臨床歯周病学」

多くの情報が溢れる中、臨床では歯周基本治療やサポーターティブペリオドンタルセラピー（SPT）の進め方に迷うことがあります。歯周治療を成功に導くために本当に必要な情報は何か、臨床に活かすための論文の読み取り方など、科学的根拠に基づいた臨床歯周病学を学びます。

関野 愉（日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座 准教授）

② 「はじめてみよう！障害のある方に対するプロフェッショナルケア」

プロフェッショナルケアの必要性を感じていても、患者対応や実際の進め方で悩むことが多いのが現状です。今回は、障害のある方に対するプロフェッショナルケアの意義や、ケアの進め方、工夫点など、当センターで行っているプロフェッショナルケアの実際をご紹介します。

岩佐 美里（東京都立心身障害者口腔保健センター 歯科衛生士主任）

第1回 2019年

7月7日(日)

① 10:00～11:30

② 12:30～14:00

第2回 2019年

8月4日(日)

① 10:00～11:30

② 12:30～14:00

第3回 2020年

1月26日(日)

① 10:00～11:30

② 12:30～14:00



プログラム

日時

会場

申込方法

東京都立心身障害者口腔保健センター

8階研修室

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ8・9階（事務棟）

○JR利用の場合

「飯田橋」駅下車 西口改札 徒歩4分

○地下鉄利用の場合（東京メトロ東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線）

「飯田橋」駅下車 B2b出口（セントラルプラザ1階ロビー直結）



案内地図

- ① FAX申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- ② 電話（平日9時～17時）にてお申込みください。
- ③ 当センターホームページの「研修申込」から専用フォームにてお申込みください。
定員：各回 40名 ※定員になり次第受付を終了致します。



研修申込



お申込・お問合せ先

東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

電話 03-3235-1141 FAX 03-3235-1144

URL <http://www.tokyo-ohc.org/>

★詳細はホームページをご覧ください。



研修会ページへ